

成年
コミック

橘
アルト

Tachibana Aruto

お姉ちゃんの 巨尻に 埋もれたい

I want to be buried
in your sister's big hip

CAUTION!
sadistic girl only comic!

TENMA COMICS G4M



I want to be
buried in your
sister's hip



Tachibana Aruto

彩色:こうきくう

橘アルト
Tachibana Aruto

お姉ちゃんの
巨尻に埋もれたい。
I want to be buried
in your sister's big hip





I want to be buried
in your sister's big hip

CONTENTS

- 007 ムチムチ格闘家のファンサービス
- 031 どSヤンデレ姉はエロ怖い
- 057 ぽっちゃり姉の肉感的スキンシップ
- 085 家庭教師はぽっちゃりお姉さん
- 109 秘密のスタンプカード
- 131 義弟を可愛がるコツ
- 151 引きこもり攻略法!!
- 173 オカルト研究会の日常
- 193 紗代さんの人間関係

Tachibana Aruto



7

1

ふっ!

しゅっ!

ユサッ

7

1

7

1

ふっ!

ムキ

アイム

!!

ガコンッ

00%

1

00

グルンッ

7-7-7-7-7



落ちついたか？

選手控え室 1

はい…

で…親と一緒に
来たのか？

それなら
館内放送で…

あ…のっ…
違うんですっ

僕はその…
サインを
もらおうと…

たっ立ち入り
禁止って
知らなくて…

なんだ
そんなことか
心配して
損したぜ

誰のが
欲しいんだ？
あたしの
知り合いなら
もらってきて
やるよ

京子さんのが…

は？
あつ
あたしか！？

かっ



このガキあたしの
ファンかよ！

っていうかさつきから
動揺しまくってんのは
目の前にあたしが
いるせいかな！

まっ赤だ…♡

ムチ

ムチ

オッサンのファンは
たくさんいるけど

こんな小さな
ファンは
初めてだな

むふ♪

面白そうだし
ちよつとからかって
やろうかな…♡

お前
名前は？

よっ…
よしざわたくし
吉沢武志…
ですっ

カチ



なあ武志
サインだけで
いいのか？

え…？



ちよつと
だけなら
触ってもいいぞ
ほら

うわっ…！
わっ！！



いつから
あたしの
ファンに
なった？

はっ…半年くらい
前に…父さんに
試合を見て連れて
いってもらって…

へえ…うれしいこと
言っじゃんコイツ♡

あゝ
なんだこれは…！

あっ！！



その時の
京子さんがすごく
カッコよくて…
素敵だったから…
うわあ…！

口ではカッコイイとか
素敵とか調子いい
こと言いながら

本当は
いやらしいこと
考えてた
わけだ

この
エロガキめ♪

もぞ
これは京子さんが…
む…胸をつ

ひゃっ!?

自分がエロいのを
あたしのせいに
すんのか?

ちがつ…
ああつ!

痛っ!

そんな悪い
ガキには…

い…痛いです
うあ…!

ああ…また
怯えさせ
ちまった…

でもこいつの
泣きそうな顔
すごくそそる♡

お仕置きが
必要…
かな!

ひっ…!!



京子さんっ
く…苦しっ…!
んぷっ!!

むぐっ!

すっ

んっ!

んっ

んっ

んっ

んっ



せっかく会いに
来てくれたファンに
なんてことを…♡

でも…もう
とまらん♡

どうだ
あたしの尻
すごいだろ〜

あたしの強さの
秘密は鍛え上げた
下半身にあるからな

くらえ
エロガキ♪

んぐっ

きゅーっ!

んーっ!!

グニッ

グニッ

おいおい
なんだこれは〜

さす

あっ!!

尻を押しつける
たびにどんどん
大きくなるぞ

さす

さす

ずい

ふーっ

武志はこんなこと
されて喜ぶ変態
だったわけだ

ふーっ



初々しい反応
するなあ
もう♡

こうすれば
反省するか？
それっ それっ♪

んぐうつ！

あつダメっ！
そんな…！！

びゅるっ！

んんっ！！

バシッ

言ってる
そばから
またか？

むぐっ…京子さんの
お尻がすごくて
思わず…

すみません…！

反省してるなら
やること
あるだろ？

はあはあ
んんっ♡

フフ…そうだ
わかってる
じゃないか

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡



さっき試合したばかりだから汗かいてるけど...

これはお仕置きだから我慢しろよ?

あっ!
あっ!



なんだまたか?

本当に仕方ない
早漏チンポだなあ♡



そうそう奥の方まで丁寧にな

ああっ...!
ダメっもう!!



はあっ...♡
京子さん...♡
京子さあん♡

必死にむしやぶり
ついちゃって...
かわいいなあ♡





ふー、
…そのまま
寝てろよ
武志♡

まあそんなの
あたしの知った
ことじゃ…

ないけどな♡

お前のせいで
ムラムラして
きたから
このチンポ
使わせて
もらうぞ

いっしょ

あつ！
ダメですっ
今は…！

何回もイって
敏感になって
るんだろ？

あーっ！！





本当にそれだけ
だったんです...



ただ京子さんに
一目会いたくて...



お前...♡

こんな真つすくな
子供を...♡



しかも自分の
ファンを
泣かせるなんて...

あ...
京子さん...?



大人として絶対
ダメなのに...♡

うあっ!!

なんだこれ…
試合より
興奮する…!

ふんっ
生意気言って♡

わあっ!



ふふっ
男のくせに
まっ白な肌
しやがって

わっ!



軽く殴った
だけでまっ赤に
なりそう♡

ひっ…!

バグイ



大人を本気に
させたな〜

この
エロガキ♡

あっ
あっ…!

なんてね
あたしが子供を
殴るわけないだろ

あの…痛いのは
やめてください…
ううっ…

ああ…この
怯えた声イイ♡
怖がらせて
ゴメンな♡

ぬぷっ

うあっ!!

ん♡

ん♡

ん♡

でも大丈夫だぞ
何も怖がること
ないから…♡

なあ武志
もしチンポで
あたしを満足
させることが
できたら…

恋人にして
やってもいいぞ

!?



ん♡

ん♡

ん♡

ここっ…
恋人？

僕が…きつ
京子さんの…!?

ガ
ハハハ

ああそうだ
なりたいか？

ク
ス

フ
ッ

なっ
なりたいたですっ
うあっ!?

フ
ッ

あっ いやだ…
まだっ…!

ああっ!!

まくた射精
したのか

まったく腑抜けた
チンポだ♡

そんな程度で
あたしを満足
させられると
思っか？
もっと気合入れて
おっ立てろ!

パ
チュッ

パ
チュッ

ビ
ルッ
ビ
ルッ

グ
ッ
ッ

ム
ニ
ム
ニ♡

ごめんなさ
んぷっ!



一時間後

すごいな
武志のチンポは

はっ♡

はっ♡

何回出しても
硬いままだ♡

耐久力は
ダメだが

ギュッ

ギュッ

持久力は大した
もんだよ

うあっ！

はっ♡

アチエッ♡

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

もうっ…

っ！！

グッ

もっもう
無理です
京子さんっ…！



試合ってのはな
無理と思ってるからが
本当の勝負
なんだぞ♡

あたしが
いくまで頑張れ♪

ムニョウン

グスッ

でもっ
うああ…!

グスッ

タプンッ

フチュッ

タプンッ

ググッ

ググ
フチュッ

フチュッ

僕のチンチン
もうおかしく
なっちゃいます…!

ひん

ふふっ
おかしくなるほど
気持ちいいか

あたしもっ…
あとちょっと
だぞっ♡

ズッ!!

ズッ!!



ふっふっ…♡
いいぞっ…!

はあっ♡

はあっ♡

うあっ!
あっ!!

そろそろっ…んっ♡
イケそうだ♡

はあっ♡

あっ!!

グッ
ボッ

グ
チュッ

グ
チュッ

グ
ボッ

いくぞっ…!
ああっ!!

いくっ…♡
いくっ…♡

僕もっ…
もうっ!!

出ます…!!

ズ
グ

ブルンッ

イッ
ソッ

ズ
グ



あはっ...♡

京子さんっ...!!
あああっ...♡

♡♡♡♡♡

ビュッ ビュッ

フッ

フッ



いいファイト
だったぞ武志…♡



はあ…はあ…
試合終了…
だな



僕…京子さんに
相應しい男になって
みせますから…
ずっと一緒に
いさせて
ください！



京子さん…好き…
大好きです…♡

やっぱり
こうなったか…

ちよつと
ハッスル
しすぎた
からな…

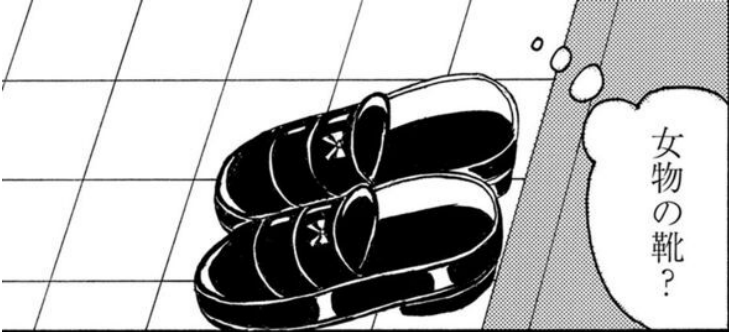
ふふ…♡



まあいつか…
まだ子供だけど
顔もチンポも
あたし好みだし…♡

ああいいぞ
頑張れよ
武志♡

End









妹が
欲しかった私は
小さい頃から…

あぁっ…

はぁ

ふさけて弟に女の子の
格好をさせてた

はぁ

んふ♡

弟はかわいらしい
顔をしていたから
女装がよく似合った

あっ…!

あの子が
帰るまで待ちきれ
なかったの？

ちがつ…

あひっ!!

恥ずかしがってた
けど
強いやがることは
なかったの…

はむっ

あむっ♡

あーっ!!

調子に乗った私は
自分のお下がりの
服や下着を次々に
着せて遊んでいた…

だけど
そんなある日…

回想
(二年前の出来事)



姉の服で女装させられ
興奮している
弟を見て……

私の中で
何かのスイッチが
入ってしまった

あつ……
あつ!!

ダメえっ!
お姉ちゃんやめっ……!!

あ~~~~♡♡♡

あまりのかわいさに
私の理性は消し飛び……
思わず弟を……

あはっ
出た出た♡



そして今では……

ふはっ

あつ……

えいっ!

びしょ

びしょ!!

あうっ!!







連れ込むなんて…
誤解だよ……

僕は何も…

チンチン
痛いよう…
うう……

あらら…
もう
泣いちゃった♡

なら正直に
答えて……



よいしょっと

今日来たあの女は
カズくんのなに？

む

わっ♡

あっ…ああっ!!
お姉ちゃあん…♡

今まで一度も家に
女の子連れてきたこと
なかったよね





ほんと油断も
隙もないよ

カズくんは
女の子みたいに
かわいいんだから…

泥棒猫には
気をつけて
くれないと！

に…西野さんは
そんな人じゃ…
ううっ…



なんでおちんちん
元気なの!?

いつ!?



お姉ちゃん
怒ってるのに!!

あつ!
やめてっ…
やめてえっ!!

パッパッパッ!!



もう!
なんであの子の
味方するのっ!?

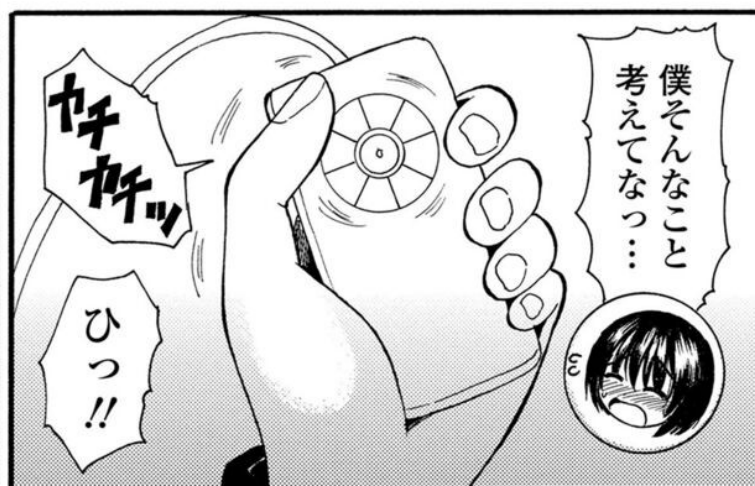
お姉ちゃんより
あの子が
好きなの!?

ち…違うよ
別に味方とか
そんな…

あつダメっ!
ああ
お姉ちゃんっ!!







カズくんの
苦しそうな声
たまらない…すごく
興奮しちゃう♡

待って…まっ
あああっ!!

もう腰が
震えてるじゃない
面白いわぁ♪

あつもつ…
もう…出っ!!



まだダメ
ほら
こうして…!

あつ…!
あああっ!!

これはお仕置き
なのに…もう

ダメっ…お姉ちゃん
やめっ…!
あーっ!!





ローター入れながら
寸止めは辛いでしょ

でもカズくんが
悪いんだからね

他の女と
仲良くしたり
するからだよ

だめっ…
ダメえっ!!

ふは、

グググググ!!

はあっはあっ
うぐっ!

ググ

ググ



そろそろ
限界かな…♡

何がダメなの?
ちゃんとと言わなきゃ
わかんないよ?

あっ…ひっ!!

あ—っ!!

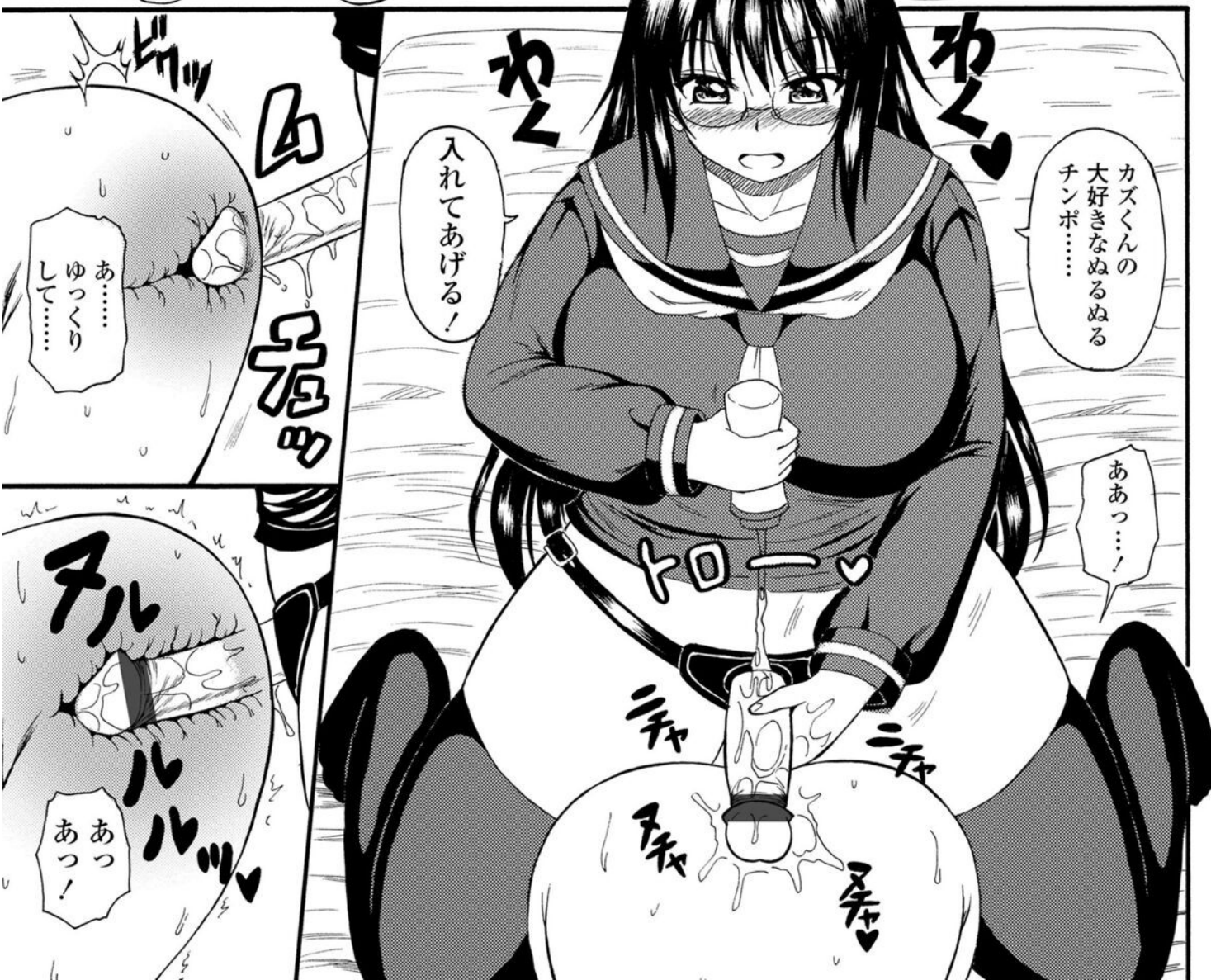
もう許してっ……
チンチンおかしく
なっちゃう…!

あの子に二度と
近付かないって
約束する?

ずしっ♡













ぼっ僕
もうっ…!
あひっ!?

どっちなの
ねえ?

いたっ…
痛いよっ
うああっ!!

早く
答えなさいよ
ほらほら♡



あっ
出るっ!

また
出ちゃうっ!!



あっ
あっ!!

出っ…!!



♡
チンチンが
チンチンで
いいっ…!
イかせてえっ!!

フフ♪ やっぱり
おマンコより
おチンチンが
いいのね

いいわよ
思いつきり吐き
出させてあげる♡



まだ残ってるよほら

えっ...? あっ!?

ギョッ

全部搾り出してあげるえいっえいっ♡

やめっ...!! あひっ!!



ね...ねえカズくん

お姉ちゃんねまた興奮してやり過ぎちゃったかも...

ごめんね...

怒ってる...?

カアアッ♡

ううん平気僕お姉ちゃんのこと好きだから...

お姉ちゃんが喜んでくれるなら女装も別にいやじゃないし...

あくんもうっかわいい♡私もカズくん大好き愛してる♡

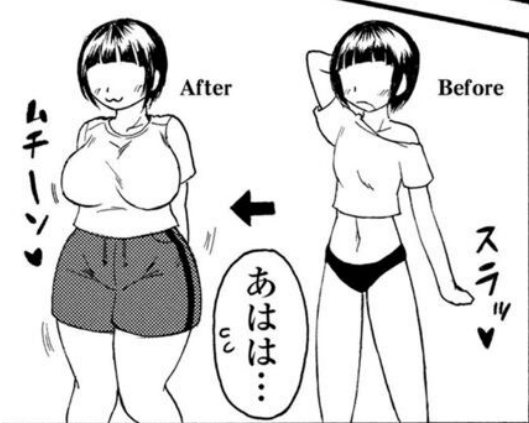
わわっ...!

End









ハア

ほらほら
どうよ亮介

うわわわ
…!

ハア

パパに黙ってて
くれたら
この胸とかお尻とか
いつでも…

好きなだけさわり
放題なんだけどなく

ずっしり♡

!!

ふうっ

いつでも…す
好きなだけ…

ふうっ

あう…でも
やっぱりそれはっ…

父さん怒ると
怖いから…

ゴニョ

ゴニョ

あらら…♡

あは…
迷ってる迷ってる
チヨロいわね♡

まさか
この太った体が
役に立つなんてね

もう膨らんでる
じゃない

マジで
ぽっちゃり
好きなんだ

姉さっ
苦しい！

そんな動か
ないで…んっ！

ふふっ

うふっ!?

んぐっ！
クリ

グッ

どれどれと
亮介の
成長っぷりを
見てあげる

ポイ

あつ
ダメっ!!

ポイッ

ねっ…
姉さんには
関係な…

あぐっ
!?

シヤ シヤ

痛っ！

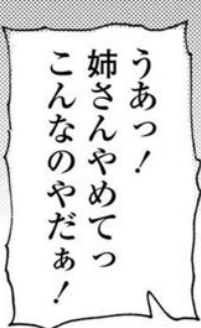
ひよっとして
お尻で踏まれるのが
好きなの？

はっ
こんな情けない
格好でおつきく
しちゃってまあ…

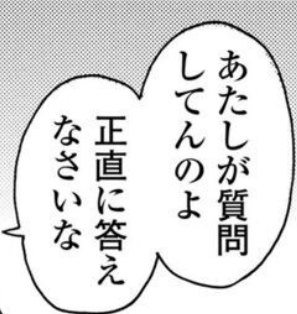


あたしの？

うう…ね…
姉さんの…



うあつ！
姉さんやめてっ
こんなのやだあ！



あたしが質問
してんのよ
正直に答え
なさいな



大きくてムチムチ
したお尻が
目の前にある
だけで…

もう
我慢が…！

やめて
ほしかったら
答えなさい



むっ…！
んーっ！！

えいっ！
とっ！

しかもぽつちやり
体型のお尻で
興奮しちゃうんだ
亮介は！

あらそう♡
よりもよって
実の姉の…

んんっ？！

ムチッ
ムチッ

ムチッ
ムチッ
ムチッ

んぷっ

んむっ♡

口止めなんだから
鉛と鞭を上手に
使わないと

おっといけない
いけない



とんでも
ない
変態ね

姉として
ショックだわ

！う…う…う…
ごめんなさい
ごめんなさい…



どんだけ
溜まってるのよ
早すぎ♡

もっもうっ…！
ん—っ！！

子供のくせに
生意気よ
えいっえいっ！

こんな
立派なチンポ
持つてるなんて

やめっ…
んぐっ！

おおっ！もう
ビクビク
してきたわ

うっ…
んっ！！



ふふん 姉の
お尻に興奮して
こんなに射精
しちゃうなんて

むゅっ

はあっ
はあっ
はあっ!

いけない子♡



まったく……
ダメよ亮介
こんなに
溜めこんで……

痛っ……

ギューッ!!



うう……
ごめんなさい

やつば
何このチンポ

今出したのに
ますます大きく
なってるじゃない……!



体に
悪いんだから

勉強ばっか
してないで
ちゃんと
抜かないと

いっ今さわらないでっ
敏感にっ……むぐっ!



この反応……
Mっ気でも
あるのこの子

どんっ……♡



やめてえっ……!
ああっ!!

んん? 敏感に
なってるのは
ココかなん

もう口止めは充分よね
そろそろ仕上げかな

あれ...もう
終わり...?

さて...
と

もう一度だけ
聞くわよ亮介

この部屋で
見たこと

パパに全部
黙ってるって
約束したら

ムニッ♡

コレを脱いで
座ってあげる♡

ドキッ!!

ムニッ

ムニッ

汗がいちゃったから
ちよっと匂うかも

どうする??

ハア
ハア

や…
約束するっ

キュッ
ピッ
ピッ

父さんには絶対
言わないから…
だからっ…

あはっ！ ねえ亮介
自分が何言ってるか
わかってる？

パパに
嘘ついてまで
顔に座ってほしい
とかドン引き
なんだけど

あっ…！
うう…

やっぱり亮介の
泣き顔は
そそるわ〜♪

これが見たくて
小さい頃からついつい
虐めちゃうのよね〜

わわっ
姉さん！

よいしょと

わくわく

わくわく

むわっ

さあ
い〜わよ〜♡

い

い



たっぷり
味わい
なさい!

わぷっ!?

どうなのよ
姉の生尻の
感想は?

言ってみなさいよ
この変態♡



たっぷ♡

ぎゅ♡
ふう♡
ふう♡

ぎゅ♡

ぎゅ♡♡

あったかくて
柔らかくて…
んっ♡

姉さんの
汗の匂いが…
匂いがあ♡



ちよっ
嘘っ!

まださわってないのに
顔に乗っただけで
イくとか
バカじゃないの?

興奮しすぎよ
まったく

んぐ…!

ああっ!!

あ…頭が
クラクラして
あっ…あっ!









全部
出しなさいっ♡

いいわよっ…
さあ！

ギョッ
ギョッ
ギョッ

はっ！！

キュッ♡

あっ！



ゴシ
ゴシ

しょうがない
わねえ♡

ゴシ

〜っ！！

ゴシ



あはっ♡

出させてえっ！
お願いっ！！

もうダメっ！
チンチン
おかしく
なるっ！！



でっ出るっ！
姉さんっ！！

ん…♡

ジュンジュン♡

ジュンジュン♡
ジュンジュン♡
ジュンジュン♡

ジュンジュン♡
ジュンジュン♡
ジュンジュン♡

ジュンジュン♡
ジュンジュン♡
ジュンジュン♡

ガク

ガク

モシ♡
モシ

ガク



どしたの
亮介？

あう…
姉さん…



ふうっ
これだけ出せば
さすがにもう…

おりよ？

はあっ
はあっ

うああっ
…♡



ごめんなさい
僕…



ちよつと
なにコレ！

あれだけ虐めて
あげたのに
まだ硬いとか…

どMでシスコンとか
お姉ちゃん幻滅
したかも…

ひう…
ごめんなさい
姉さん…

なんでもするから
嫌いにならない
でえ…

んん













そう
いい子ね♡



返事はどうしたの
亮介え♡

が…
我慢する…

姉さんがいくまで
我慢するう…！



あはっ♪初めてで
こんなセックス
知っちゃったら…！

姉さっ…

はっ♡

ワス

あたし以外じゃ
イケなく
なっちゃう
かな…？

ワス

はっ…！
うあっ！！

ワッ

ワッ

ズッ

ズッ

ズッ！！

ズッ

ズッ

姉さんの中がっ
あっ…！



動いてっ
…！

ちゃんと我慢
しなさいよ
んっ…♡

勝手にいったら
また寸止め
するからね！

ひっ！？

プルッ



あっ
んっ♡

プルッ

ギュッ

ギュッ

ギュッ

ギュッ



また泣かせ
ちゃったあ…♡

あ…！

しそわわっ♡

もうチンチン
握らないで…

僕頑張るから…
ちゃんと我慢
するから…



も…もう
アレやだあ…

グス

グス



あはっ♪

あたしの中で先っぽが
どんどん膨らんで……
凄いことになってるわ

もう限界？

うっ……
うんっ……!!

出したい？

出したいよお
姉さんっ!!

ズッ
ゾ

ズッ
ゾ

ズッ
ゾ

ズッ
ゾ

いいわようっ……
私もきゅ♡

イキゅんっ♡
イゅん♡♡

姉さんの中につ
出さないっ!!

なっ中なんて
ダメっ……ああっ！
でっ……!!

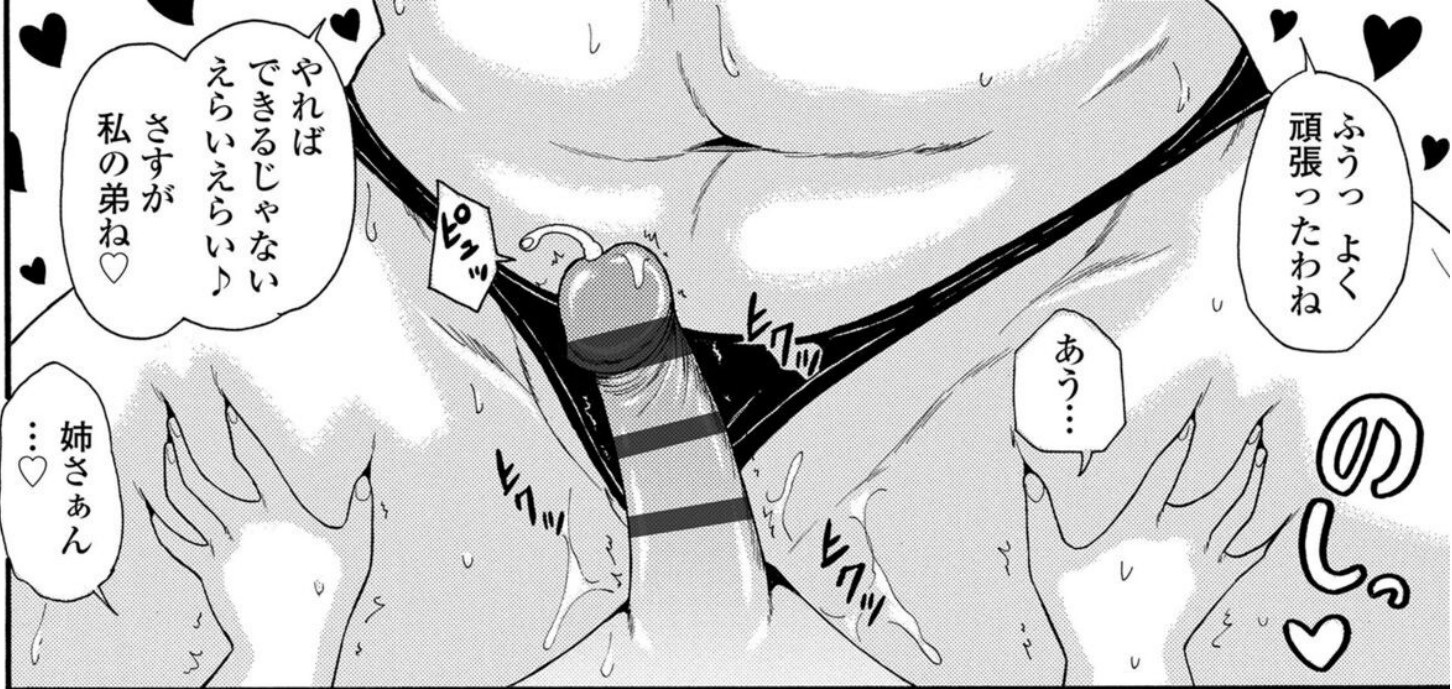
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ







はあ...

私なんて勉強くらいしか取り柄ないのに...



私って家庭教師に向いてないのかなあ...

ふうっ

ただいま

ガチャ

ゴッ

ゴッ

ド



ふあゝあゝ...
疲れたしもう寝よ...

明日は仲良くなれるといいな...

コト...



んしょ...

う...また増えたかも...

それでも子供が相手なら大丈夫かなと思っただけど...

この体型のせいで小さい頃から引込み思案だった私に...接客のバイトなんて無理...



翌日

じゃあね
かおり
香織

うん...
またね



午後の講義は休みになったし...
ちゃったし...

今日は少し早く行ってみようかな...

ぐにー

グニ

グニ



……
先生がすごく……
その……かわいいから……

我慢できなくてつい……
ごめんなさい……

かわいい……!?

そ……そんな……
私なんか
かわいいわけ
ないよ……

じわ……

自分で
知ってるもん……
それに……智志くん
ずっと私に冷たかった
じゃない……

なのに
どうして……

あれはっ
……!

そのっ……

先生が近くにいと……
気になって勉強に集中
できないからです……

え……

ぐず……

成績が下がって
先生が辞めちゃったら
い……いやだから……僕……

う……嘘だよ……

私なんて……こんな
ぷくぷく太ってるし……
地味だし……

ちっとも
かわいくなんか……

そんなことない!
すごく
魅力的です!!

むしろそこが
最高ののに……!

……っ!
こんなこと
言ってもらえたの……
初めて……♡♡

きゅん きゅん♡

むにゅん

ぷよん

もいゅん

ぷよん♡

トクンッ トクンッ



あわわ...

先生の：
大きいお尻が...

おっ
お尻っ!?

え~~~~っ!?



.....
本当に...?

ぐ...具体的には
どこがいいの
かな...



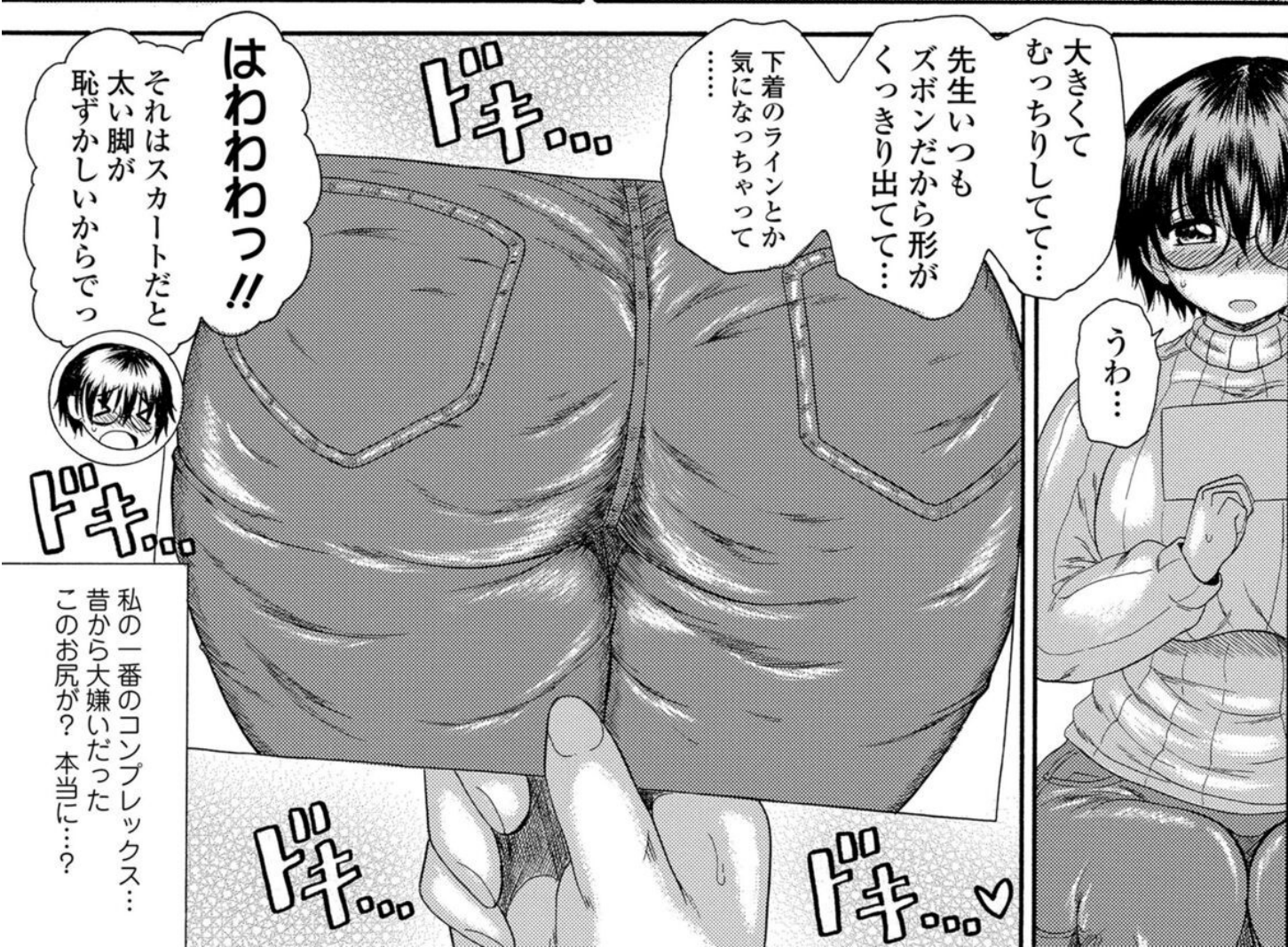
僕は...その...



お...大きくて
柔らかそうな
胸も素敵
ですけど...

はう?

たゆんっ♡



はわわわっ!!

それはスカートだと
太い脚が
恥ずかしいからでっ

ドキ...

下着のラインとか
気になっちゃって
.....

先生いつも
ズボンだから形が
くっきり出てる...

大きくて
むっちりしてて...

うわ...

ドキ...

ドキ...♡

私の一番のコンプレックス...
昔から大嫌いだっただ
このお尻が? 本当に...?



はい
：！
そのまま
乗って
くださいっ



私から聞いておいて
なんだけど…
本当にこれでいいの？

ドキ
えっと…
ドキ



苦しかったら
言ってね…？
んしょ…



ゆ…ゆつくり
いくから…



先生のお尻で
踏まれるの…
ずっと想像
してたんです

♡
♡
♡



ずしっ♡

これ…めちゃくちゃ
恥ずかしいっ！！

っ！
びん

のし、♡

すーはー…
すーはー…

嘘うそうそ…に…
匂い嗅いでる…

ふうっ

ふうっ

んんん…

んんん…♡

はあっ

はあっ

ふに、♡

うれしい…
うれしいよう…♡

あっ!!

ふに、

ふに、♡

ふに、

ね…ねえ…
もっとしてほしいこと
あるんじゃない…?

すごく
大きくなってる…
ズボンを突き破り
そっなくらい…

ドキ
うわあ…♪

ほんとなんだ…
智志くんがさっき
言ったこと全部…

ドキ
すごい…♡

ドキ

たふ♡

ドキ
ドキ

うう…
先生っ…!

イイよ お詫び
なんだから…

こんなに
しちゃって…♪

なんでも
言つてよ…♡

うあっ!

クニ クニ
クニ♡





んっ...智志くんのおチンチンって本当に立派だね

遅しくて...カッコイイよ♡

おチンチンびくびくしてきたけど...出そうなのかな...

ああっ...!先生っ!!



ふわあつ…♡

いっぱい我慢
させちゃって
ゴメンね…♡

あつ…
くっ!

そうだよね…
オナニーの途中で私が
来ちゃったんだし…

もっ…もっ
…!!

もう出したくて
しょうがない
よね…

たぶん

うああつ!!

あつ…!
ダメっ!!



まだ出るよ
智志くんっ

あつ…!
ちよっと待っ
…!!

私の体でこんなに
出してくれた…
うれしい…♡

遠慮しないで
いっぱいいっぱい
出しちゃってね

先生やめっ…
今はっ!
あゝっ!!



!? ひゃあつ

びくん!!

気持ちよく
します…んっ…

はあっ…
はあっ…

僕も…せ…
先生のこと…



れろ れろ れろ♡

…
いやあんっ♡

あっ…!
智志くんっ!!

中をペロペロ
しちゃダメえっ…♡

先生のここ…
ヌルヌルに
なってます…
んぷ…♡

♡
♡
♡

ちゅ。は
ちゅ。は

ろろろろろ

んっ…
んむっ♡

ちゅ。は



あむっ♡

!! うあっ

ぱん♡

ん♡

本当に
いい子だね…♡



私のことなんて
気にしなくて
いいのに…

あっ!

ふっ♡

っ♡

もう…
智志くんってば…



あっ…あっ!
何してるの先生っ
チンチンの
先っぽが…
あっ…!!

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

んっ…
んっ♡

つるつるしてて
おいしい…ずっと
舐めてたい…♡



先生っ…
せんせえっ
…!

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ひあっ…♡
吸っちゃ
やあんっ…♡

智志くんっ…
んんっ♡♡

ちゅっ♡

んっ…♡

ああっ…!!



こんな恥ずかしい
ことだって…
してあげたく
なっちゃう…!

はあ

はあ

智志くんの
舌使いがとっても
うまいから…

先生の中から
エッチな汁が…

ドキ

こんなに溢れて
きちゃったよ…♡

ドキ

ドキ♡

ずっと顔に
乗っかってたから
よく見えなかった
よね

はあ♡

はあ♡

はあ♡

女の子が感じると
こうなっちゃうの…

せつ…!

きやつ!!

先生—っ

どて!!

~~~~!!

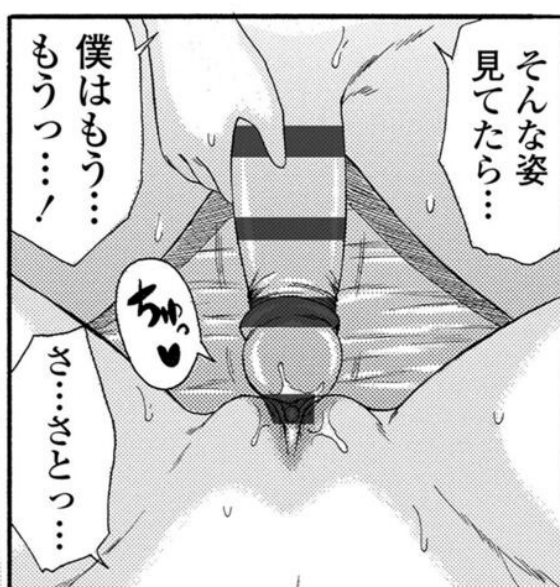
とーっ♡

りっ…♡

ぽよん♡

ぽよん♡





うああっ…!?  
何これっ…!  
先生の胸…  
ニユルニユルして  
すごく熱い…!

もう…そんなに  
慌てなくて  
いいのに…♡

私はどこにも  
行かないよ…♡

せんせえ…♡

はい押して♡  
引いて…♡

こ…  
こうですか?

はっ

あっ♡

はっ

そうそう  
そうだよ…  
とっても上手…♡

いい子だね智志くん…♡

はうう…

もしかして…  
おっぱい  
見たいのかな…

たゆん♡









フル

あつ…くっ

ああつ…♡  
おつきい…♡

はっ♡

はっ♡

この方が…  
先生と智志くんが  
つながってるとこ…  
よく見えるでしょ♡

あつ♡

それに…  
おチンチンさつきより  
硬くなってる…♡

先生っ…！  
この格好…  
うあつ！！

ハッ  
プルッ

ハッ

グッ  
グッ  
グッ

グッ  
グッ  
グッ

グッ  
グッ  
グッ

グッ  
グッ  
グッ

せんせえ  
…♡

あつ…♡  
ふふっ…♪

やっぱり…  
智志くんは…♡  
んっ…！

ズッ  
ズッ

こうやって上に…  
乗っかられるのが  
好きなんだねっ  
…♡

ズッ  
ズッ

先生わかつちやった♡  
えいっえいっ！

~~~~~!!

んっ！
んんっ…♡

ズッ
ズッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ



もうっ…
出さうですっ
…!

あつ
くっ…!

いいよ…♡ 中に…
出してっ…♡

はっ♡

あっ♡

たっふんっ

でっ
でも…!

んっ♡

智志くんが…
この身体のこといっぱい
褒めてくれたから…

私とつても
うれしいの…

たっふん



ああっ!
先生っ!!

でっ…!!

中に
ちょうだいっ♡♡

はあっ

だからっ…
いいよっ!!

はあっ





あっ♡♡♡

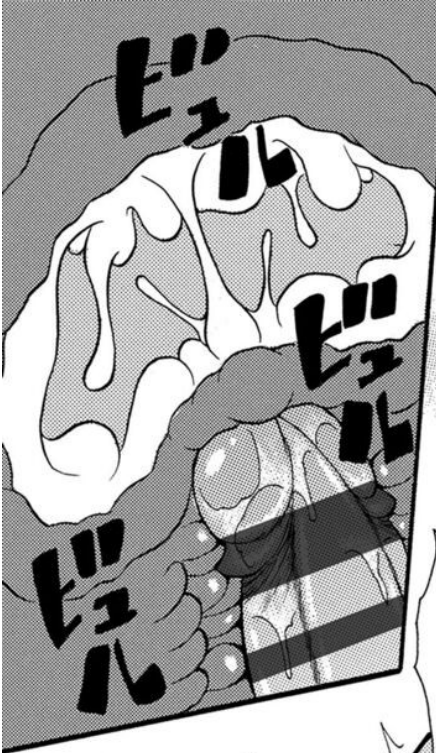
出るうっ!!

いつ...
イくら...♡

あああっ...♡

キーン キョソッ

どふとふ!!





End





下がり気味だった 売り上げを回復 するためにこっそり 『秘密のサービス』を開始

あんまり ジロジロ 見るなよ



そのおかげで 今では売り上げも 大幅に回復した



こら
今はチンポに
集中しなさい

ああっ！

キヌッ

まあ、こうやって
子供にイタズラして
気分転換しないと…

退屈で
やってられ
ないしな…

でないとすぐ
終わっちゃうぞ
いいのか？

でも…
うっ…！

今日はけっこう
頑張るなコイツ…

ん？

待って
くださいっ
お姉さんっ…！

それでも就職して
こき使われるより
ずっとマシだけどさ…

ま…
待って…

勇太…？



このままじゃ
出ちやうから
そのっ…

サッ
サッ
サッ

?

ドキ
ドキ
ドキ

えっと…
いつもお姉さんに
してもらって
ばかりだから

出して
いいんだぞ
どうした?

胸さわらせるとかか?
めんどくさ…

今日は僕がっ…

僕がお姉さんを
気持ちよくして
あげたいんです…!!

なんですとーっ!?

その…あのっ
お姉さんっ!!

ドキ
ドキ
ドキ

はいっ!

っ!?

グイッ

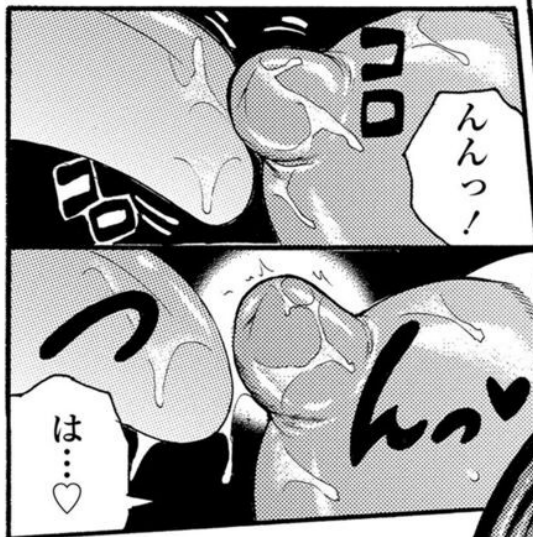
ド
サッ
!!

うわっ!!



急になんてこと
言い出しやがるんだ
このエロガキはっ!

こんなの
ただのサービス
なんだから!



どどど どうする!?

力づくで
やめさせるのは
簡単だけど...

やめっ...

こんな子供に
乱暴なことするのは
さすがに...





ひやつ!?

Ow

こっくらっ!
いい加減につ...!

お姉さん
んっ...♡

グイッ
グイッ
グイッ

ちよっ...ダメだって
勇太っ...!
そんなとこ汚いから...

でっでもあたし
今日汗かいたし
匂いとかさ...

そっ
そんなこと
ないですっ
お姉さんの体に...

汚いところ
なんて
ありませんっ!

とっても
いい匂いです
なっ...!?

あたしは適当に
相手してた
だけなのに...
この子は
あたしのこと
そんなふうに
思ってたんか...

ドキ
ドキ

!



お姉さん…好き
大好きです！

ばっ…
お…お前っ！

う…
おっ
いくら大学
出たからこっち…
男と縁が
なかったからって…

なんだこれ…
こんなガキに好きって
言われたくらいで…

お姉さん…

こ…こんな子供相手に
ドキドキするなんて
ありえな…

あっ…！？

やめっ…
やめろお…♡

あつ…あつ…!
あつ♡あつ…!

あつ…♡♡
もっ
もっ♡…!

わっ…!

あーっ!!

ダメっ…!
見るなあつ!!

おっ
お姉さんっ!?

はあっ

はああ…♡

はあっ

ぐっ
しゅ
り♡

サッ!

ドゥ



こんな簡単に
イカされるなんて
信じられない…

だっ
大丈夫ですか？

はあっ

この子が…
真剣な顔して
好きとか言うから…

はあっ…



あの…僕何か
間違えて…

ああ…
勇太のチンポ
ビンビンになって
すごく苦しそう…

自分が出したいの
我慢してまで…



ひゃっ！
ごめんなさ…

エロガキなんて
思っ
て
ゴメンな…♡

それなのに
あたしのために…

そうだよな
今日はまだ一回も
出してないのに

ゴッ

あの…
お姉さん…ほ
本当にいいの？

あたしのこと
気持ちよくして
くれるんだろ…？

はあ…♡

はあ…♡

勇太ももう
我慢
できないって
顔してるし…

あ…あたしも体が
火照っちゃって…

こんな中途半端で
やめられないよ…♡

あ…

くばっ♡

んっ…
チュウ

そう…その穴に
入れるんだぞ…

慌てないで
いいからな…

ゆっくり入れ…

ああっ♡
ふっ
ふっ
ふっ

チュウ



僕…
僕…

ああっ…!
お姉さんっ

ふふ…
よくできたな
ちゃんとあたしの
中に入ったぞ♡

どうだ感想は?
言ってみろ…ん?

クス



あゝあ
出ちゃったな

うう…

仕方ないか
ずっと我慢
してたんだし…



お姉さんの中…
ヌルヌルして…

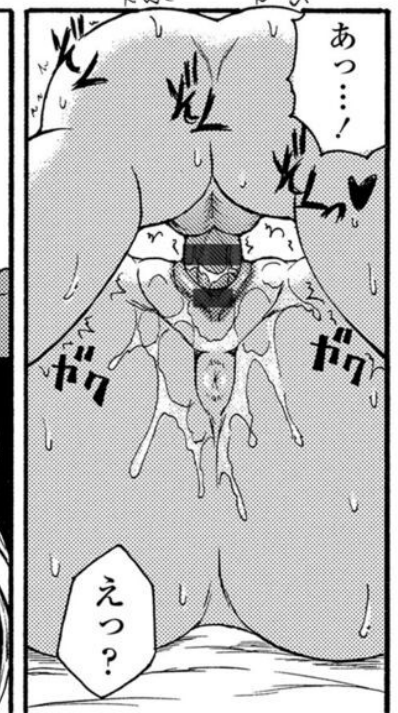
すごく気持ち
いいですっ…!

ふふ
そっか♡



あああっ!!

あんっ♡



あっ…!

えっ?



さっきから
抱きついてばっかだな
コイツ…

あつ…
くっ！

ん…？ もう
終わりか？

あたしのこと
気持ちよく
してくれるって
言ってたくせに

勇太のあたしへの
気持ちって
その程度なのか？

そんなこと…
うあつ！



こっ…
こここ恋人っ…!!

え…？
あつ！



やっぱ…！
バカかあたしはっ！
いま完全に無意識で
言っちゃってた…
でも…

あれ…なんか
さっきより
ひと回り大きく…



はあ♡

この程度じゃ
あたしの恋人には
してやれないなあ…

はあ♡



ドッキーマ



僕が…
頑張りますっ!!

あつ…♡



ああ…もう完全に
セックスしちゃってる…
こんな子供と…

あっ…
ああん♡

勇太は初めて
なんだから…
んっ♡

焦らず落ち着いて
自分のペースで
動けば
いいからな…♡

はあはあ…
はいっ！



そうそうその調子っ
うまいぞ勇太♡

ほらっ
いっちに♪
いっちにっ♪

将来中々の
イケメンに
なるんじゃないか…？

お姉さん…♡

はあっ

…でもよく見りゃ
コイツ…けっこう
かわいい顔してるし…

はあっ



なによりあたしに
ベタ惚れしてる
みたいだし…

こんな仕事じゃ
出会いなんてないし
今のうちにキープ
しておくのも…

あっ♡

もっと強くチンポ
叩きつけて
いいぞっ♡

子宮に届いちやう
くらいっ♡

ほらほらっ♡
頑張れっ♡
頑張れっ♡

はっ
はいっ！

名前で呼んで
勇太…♪

美琴こと
ね？♡
美琴って…♡

みつ…みつ…♡
♡♡♡

ああ…
お姉さん
お姉さん…♡

ふっ♡

ふっ♡

はっ♡

えっ…



2回目なのに
さっきよりいっぱい♡



キープするどころか
あたしのほうが
コイツのチンポに
ハマって...♡

これやばっ...!
子宮がしびれるっ!!

あつ
美琴さ...

ピチャ
ピチャ
ピチャ

うああつ...♡

勇太のせい
だからな...

体に火がついちやつて
全然おさまらない...!

責任持ってあたしを
満足させなさい♡

ふふっ♪ほら
また大きくなった

ああ...
美琴さあんっ!

まだまだ元気
いっぱいだな...
えらいぞ勇太♡



あっ...あっ!!

イキそうっ♡♡

あたしもっ
もうイクっ!!

うぐっ...!
僕っ また出ちゃうっ...!!



美琴さんっ!
僕もうっ...♡

♡♡♡



イクっ...!!
イクっ♡♡♡

ドクッ♡

はああ...♡

あっ...はあっ...♡♡

ドクッ
ドクッ
ドクッ

ぐわ
ぐわ
ぐわ

ぐわ
ぐわ
ぐわ

ぐわ
ぐわ
ぐわ♡



姉さんっ！
またそんな
格好で…

いいじゃん
家族で恥ずかしがる
ことないっしょ？

せめて
何か着てよ…

気にしない
気にしない♪
それより
私の部屋で一緒に
ゲームしよう！

うわっ♡

きゅん♡

義弟可愛る
おとうと

ぱた

ぱた

ふうふう
いい湯だった

ガチャ

ビュッ

う…うん
ふん♡

三ヶ月前…
一人っ子の私に
念願の弟ができた



父が再婚したのだ

翔太は真面目で優しくて
本当にいい子だった

なにより
私好みでかわいい

宿題やってるの？

う…うん

わからないところ
あったらいつでも
聞いてね

お姉ちゃんが教えて
あげるから♪

ドキドキ



私はそんな弟が
できたことが本当は
うれしかった



ただいま
姉さん…



風邪引くよ
もう…

胸ばっかり
見ちゃって♡





こういう
スキンシップを
するといつも翔太は
顔を真っ赤にして
照れてしまう

いい匂い…

あう…
姉さんっ！

それがとてもかわいくて
ついからかって
しまっただけ…

ん？

あっ…
嘘…大きく
なってる…？

もしかして
私のせい！？

子供って
いっても
翔太も男の子
なんだよね…

よしよし…

ちよつとふざけ
すぎたかも…

さっきも
お風呂上がりに
抱きつい
ちゃったし

ごめんなさい姉さん
僕…
ごめんなさい…

ヤバイ…なに
今の感じ…！

お姉ちゃんのお
っぱいで興奮
しちゃうなんて

翔太は
悪い子だねっ！

なっ…
何してんの私は
弟相手に
こんなこと…

うわっ！！

サッ！

ド

あつ！

姉さんっ
何するの…？

あっ!!

今すぐやめないと
冗談じゃすまないぞ…

でも…
こんな表情されたら
もう…我慢が…♡

悪いことしたら
ちゃんと謝らないと
ダメだよ？

あ…あ…!
やあ…

悪い弟には
お姉ちゃんか
お仕置き
しないとね

翔太の
チンポって
こんなに立派
だったんだ…

むぐっ!

ねっ
姉さんの胸で…

興奮して
ごめんなさいっ…

ふああっ!!





翔太の精子っ
出たあ…♡

ふわあっ♡

ねっ姉さっ…
うああっ!!



ドキ
ドキ
ドキ
義理とはいえ
姉弟なのに…
これ以上は…でも…

はあ
ポ…

射精するの
初めて?

はあ

うん…

私が…
翔太の初めてを

ドキ

ドキ…♡

んく…♡
んっ…♡

ああっ!

ビュル
ビュル
ビュル

ゴッ
ゴッ
ゴッ

あ…
あ…

スゴい…
こんなに
いっぱい♡

ふはっ





はあっ♡
どう翔太…

反省
したかな？
ん？

クズッ
クズッ

うああ…！

ピル
ピル

ユサッ

ギョッ

ギョウ
ギョウ

姉さん…うっ
動かないでえ…

アチュ

フフ…
動いたら
どうなるの？

えいっ！
えいっ！！

ああっ…！
ダメえっ！！

ギニッ！

ギニッ！

アホ

アホ

アホ

アホ



チンポが中で
ビクビクしてる

はーっ…♡

はーっ…♡

本当に
出そうなんだ…

ドキ

ドキ

ドキ

きゅん♡

きゅん♡

うああ…

あっ
あっ
あっ!!

あはんっ…
おつきい♡

ああつ!
姉さんっ…
ダメえっ

出ちゃうっ…!!

ブルン

ビク
ビク
ビク



あっ...♡♡

はあっ

ひあっ!?

はあっ

翔太の熱い精子が
私の中に...♡

いっぱい
入って...
ああ...♡

♡♡♡♡♡



はあっ...はあっ...♡
それじゃ一回
チンポ見てみよっか

チンポが
小さく
なっていたら...

えっ...?

翔太はちゃんと
反省できたって
ことだからね

まだ大きいままなのは
わかってるけど

ほらほら
抜いちゃうよ

フルフル

あっ...
あっ...!

はあっ

はあっはあっ
姉さんっ!!

えっ...!?

きやんっ!!

フッ



こっから
これは
お仕置き
なんだからっ

翔太は
じっとして…

ごめん姉さんっ
でも僕もうっ…!
もうっ!!

ああっ…♡
翔太あっ♡♡

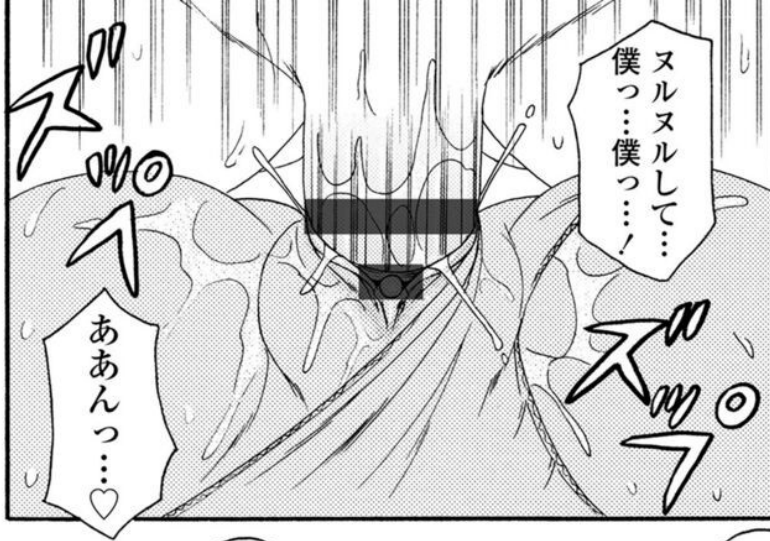
びん!

2回も出したのに
まだこんなに
硬いなんて…♡

あっ♡
ひんっ…!

ふああっ!?

姉さんがすごく
エッチで…
我慢できないっ!!



ヌルヌルして…
僕っ…僕っ…!

ああんっ…♡



あっ…あっ…!
姉さんの中っ…

ああっ…



そんなに
私の胸
…好き?

いつも
見るもんね

あ…♡

ごめんなさい…



んっ…
んっ



いいよもう♡
許してあげる

だから翔太の
好きにして

姉さん…



アッ
はあっ!

はあっ!



ズ
ズ
ズ

あっ!!
翔太っ...

スゴいっ♡



姉さんの胸っ
あつたかくて
柔らかい...

あっ...

ふあっ...

そんな
強く...



はっ...あっ!
そんな激しく
したらっ...

はあっ...♡
姉さんっ...
姉さんっ!!

びん

チ
チ

グ
グ

グ
グ

びん

お姉ちゃんのマンコ
おかしく
なっちゃうよおっ...

ひんっ♡



翔太の
おっきい
チンポが…
奥まで
来て…！

ああっ！
スゴ
いいっ…♡

うれしい…！
かわいいっ♡

私のために必死に
腰振ってくれてるっ

姉さんっ
気持ちいい？

僕だけじゃなくて
姉さんにも
気持ちよく
なってほしいっ…！



あつダメっ！！
私もうっ♡

うんっ…！
気持ち…
いいよっ♡

うあっ…！
僕もっ
また出ちゃうっ…！！

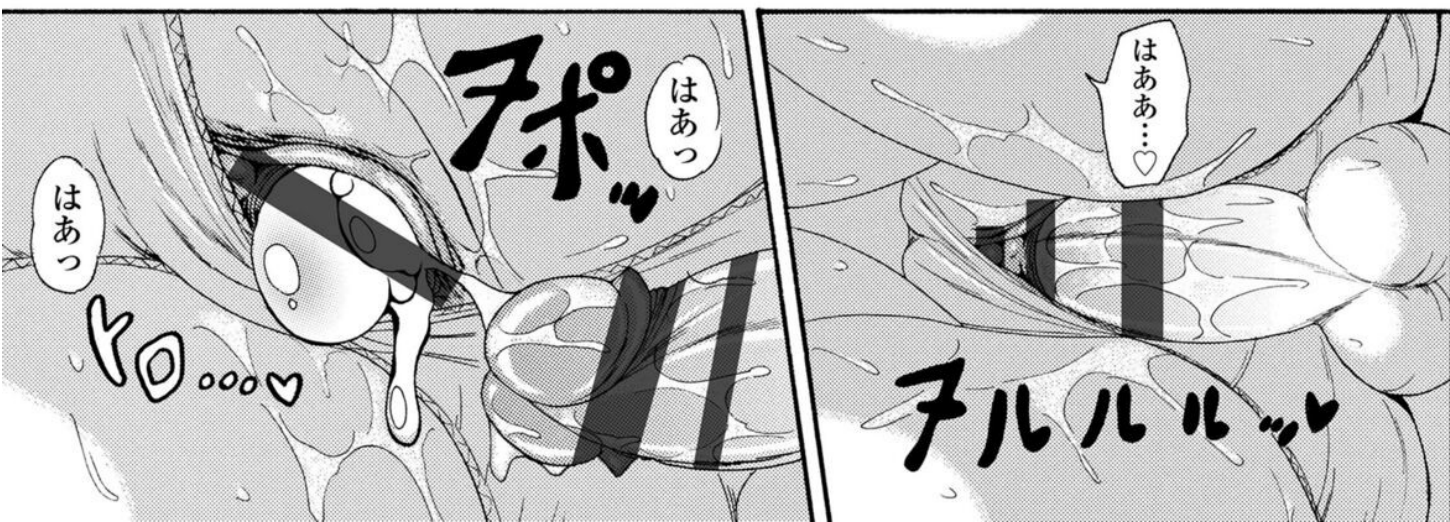
いいよっ来てっ…♡
いっぱい
出してえっ♡

ヌチヌッ

グイッ

ズッ

ズッ





End



そうすけ
宗助も暇だねえ
毎日毎日：

コイツは隣に住んでる
幼馴染みの加奈子

現在不登校中の
引きこもりだ

ふあくああ

そうだよ

お前まさか
今起きたのか？
もう夕方だぞ…

せっかく熟睡
してたのにい

宗助のせいで
起きちゃったよ
もう…

小さい頃から
人見知りが激しく
内向的な奴だった…

なあ加奈子

お前いつまで
そうしてる
つもりだ？

数力月前から
とうとう学校へも
行かなくなってしまった

むう…

別にいじめられてる
わけじゃ
ないんだろ？

そうだけど

ギョッ







だって宗助ってば
素直じゃないから

こうでもしないと
逃げちゃいそう
なんだもんっ

なっ
なんじゃこりやあつ!!

ドキ

ドキ



大丈夫♡

相手なら
ちゃんとココに
いるから

きゅん



ていつ!

うわっ!?

ドサッ!

えっ



想像しただけで
ボク...♡

結婚したら毎日
この逞しいチンポに
泣かされちゃうんだね

ぽんぽん♡

おわあっ!?

わあ♡
立派だね
宗助のチンポ

お前
さっきから
何言って...

ドキ





宗助になら
全部見られても
いいってことだよ

ほら...♡

!?

とっ

ん?



うれしいなあ♡



ボクのおっぱいで
興奮してくれたんだね

宗助のチンポ
スゴく硬く
なってるよ...♡

かつ加奈...
あっ!



うっあっ...♡

えへへ...どう?
気持ち
いいでしょ?♡

ネットで
調べたんだよ
男の子はこれ
大好きなんだよね

ふふっ♡

うあっ...!

ズ
ズ
ズ

ドキ
ドキ

宗助:
出したくなったら
いつでも
出しちゃって
いいからね

うっ...!

ア
リ
ガ
ト

あっ! チンポ
ビクッてしたよ

加奈子っ...!! もう
でっ出るっ!!

ズ
ズ
ズ

ム
リ
ユ
ッ

ズ
リ
ユ
ッ!!

ム
リ
ユ
ッ!

いいよっ...出して
出してえっ♡

ゴ
リ
ゴ
リ

ギ
ュ
ウ
ウ
!!



ふあっ!!
出たあっっ...♡



宗助の精液
飲んじやった...♡

今度はボクを
気持ちよくして...
ね?



ふはっ♡



あ...あ...

んくっ...
んぐっ...♡



本当に
いいんだな
加奈子
オレもう我慢
できないぞ



我慢なんて
しないで
いいよお
その代わり…

加奈子の汗の
匂いがっ…♡

ちゃんと責任
取ってね…♡

ふーっ
ふーっ♡



い…い…
入れるぞっ…!

あ…
あ…♡



はあっ…はあっ…
全部入っちゃった…

おっ…♡



加奈子の中…
こんなに熱くて
ヌルヌル
してるなんて…

うっ…
くっ…♡

宗助の…
あったかいのが…♡





あ…ふあつ
すご…♡

あつあつ!!

宗助のチンポっ…
奥まで
届いちやっ
てるうっ♡

ひあつ…♡

大つきすぎ
だよおっ…♡

ズッ
フッ

ズッ
ボッ

ズッ
ボッ

ズッ
フッ

もっと
ボクのマンコ
いじめてっ…!

グチャグチャに
かき回してっ♡

ううっ!!

ギュ

ウウッ!!

加奈子の中っ
ギユウギユウ
締めつけてくるっ!

おっきいチンポが
中でビクンビクン
してるよっ…♡

ボクのマンコ
気に入って
くれたんだねっ♡

また
そういうこと言っ
うあっ…！

はっ…♡

あんっ♡

宗助っ…！

出したく
なったら…
いつでも
ボクの
マンコにつ…

出して
いいんだよっ…♡



加奈子っ
で…でもっ

グッ
グッ
グッ!!

うっ…!!

我慢
しないでっ
ね…♡

あ…♡

ボクももうっ…
イキ
そうだからっ♡

あ…♡

ズッ
グッ!!

ズッ
グッ

ズッ
グッ

あ…!!
もうダメっ…
イクっ♡

そっ宗助も
一緒に
いっ…♡♡

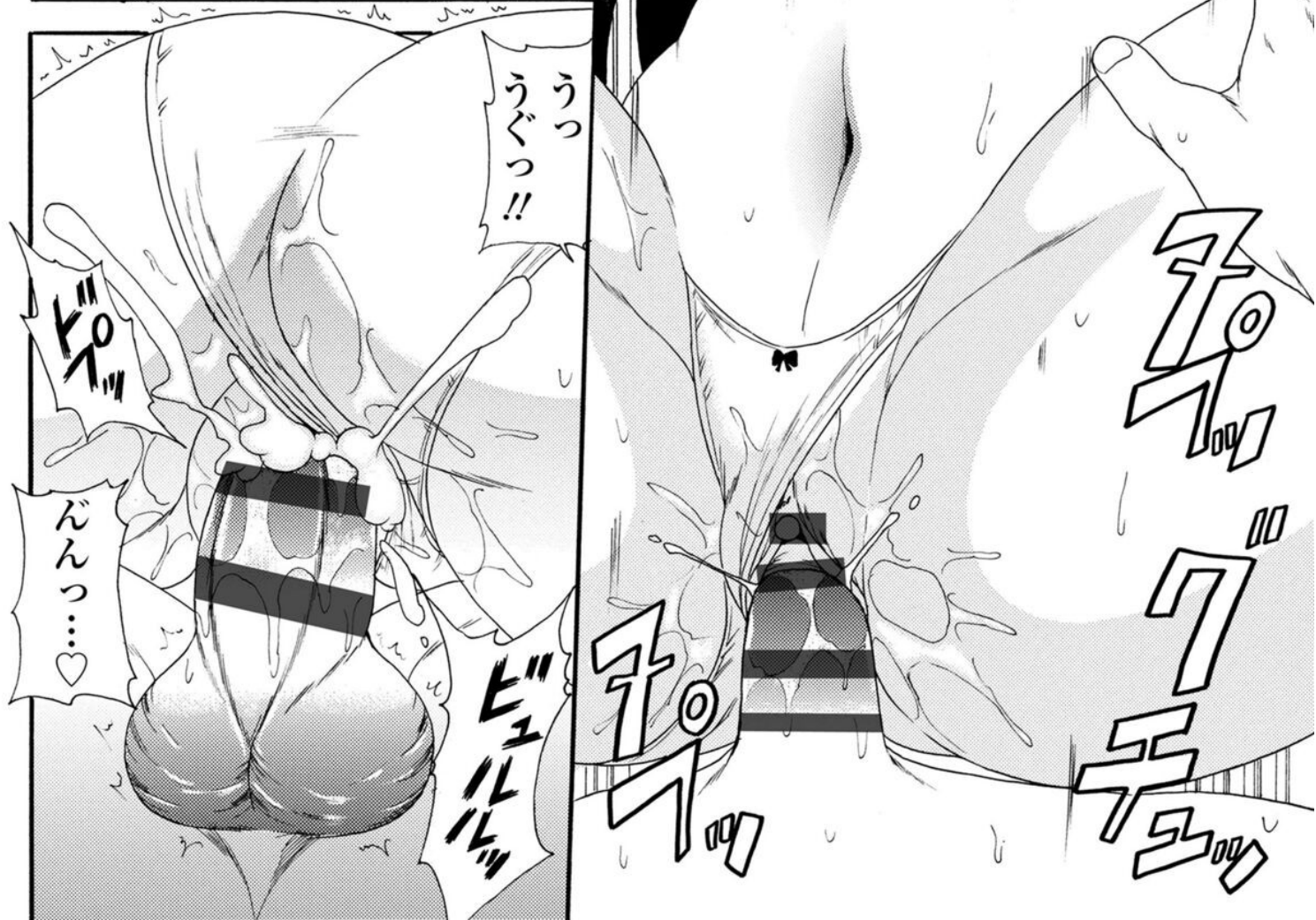
くっ…うっ…!

出るっ…!!

グッ
グッ
グッ!!

あっ!

あっ







そっ 宗助っ!!
ボクもう限界
だよおっ...!

また
いつちやうっ♡

宗助のチンポがっ
ボクの中ゴリゴリ
こすって...!

気持ちよすぎるん
だもんっ...♡



ああっ!!
もうダメっ

もうダメえっ...♡

加奈子っ!
加奈子っ!!



いっ...
イクっ...!

!!
イクっ



あっ…あっ♡
出てるっ♡♡♡

くっ…

宗助の熱いのっ
ああっ♡♡

びん



ふああ…♡
ボクのおなか…

宗助の精子で
いっぱい♡

はあはあ…
加奈子…オレ
ちゃんと
責任とるからあ…

う…!!
う…うれしい…
宗助
大好き…♡

んっ…♡

ねえ
起きてよ宗助

遅刻
しちやうよ？

チ
ツ

 f_{2y}

つ!! おっ：お前つ
その格好っ：！

元々…

だつて学校行けば
ずっと宗助と一緒に
いられるもん

それで卒業したら
結婚ね！

責任取って
くれるんでしょ？

3
≠
1
2
3

!!

卒業なんてまだ先の
ことだけど：

加奈子が学校行く気になつてくれたならそれでいい

ほら
早く着替えてっ
ボクが脱がせて
あげるっ！

うわわつ！
やめろバカつ

それにたぶん：
オレはずっと前から
加奈子のことか：

End



唯花と
一緒に帰ろー

キーン
コーン

そういや研究会
入ったんだっけ

ううんっ

そのオカルト研の会長って
学園長のお孫さんでしょ
うまくいってるの？

そっか
それなら良かった



ごめんなさい
みお
澪ちゃん

私今日は
オカルト研の
活動があるから…

まなべゆいか
眞鍋唯花
オカルト研究会・会員



なんか相当な
変わり者って噂を
聞いたから
心配でさ

アハハ：確かに
ちよっと変わった
ところあるけど…

結構面白いし
いい人だよ



変わり者…
確かにそう
思われがちだけど…

じゃあ
また明日ねー

うん

本当のあの人は…

オカルト研究会

すごい！
すごいぞ
この魔術書は!!

『両性具有化』の実験は
成功だっ!!

おおわだ きょうこ
大和田 京子
オカルト研究会・会長

オカルト研究会の日常



いや…しかし
これだけでは足りないな

パラ

唯花のために
あともう一つ
何か…
ん？



学園長の書斎から
こっそり借りてきて
正解だったな

この魔術書は
本物だ！

もちろん私の才能
あつてこそその成功だが！



待っていたぞ
唯花くっ！

きゃっ！？

き…京子さんっ！？



結界？
フムフム…

これだ！！



こんにちはー！

ガラリ





な何これ…
なんで…

ふああっ…♡

部屋に張った催淫の
結界はちゃんと
効いてるみたいだな

あっ…!
京子さんっ…
ダメっ…♡

やめて
ください…

グニョ

チュプッ♡



そんなこと言うな

私はただ…コレを使えば
お前を気持ちよく
してやれると思ったんだ

女の私でも

そそれって…

唯花はいつも
私のわがままに
付き合ってくれるから

せめてもの
お礼というかな…

チュプッ♡

グニョ



わ…
私なりのやり方で…

京子…さん…

いい匂い♡

…この人は本当に…
考え方が
ズレてるっていうか…
でも…

ドキ

ドキ

ドキ

グニョ

グニョ





唯花の弱い所を
見つけてやるぞ♡

ア
ル
ン

上とか下とか…

どんっ…♡

この辺の
入口とか
どうだ？

ゴ
ゴ

あっ！！

そんな…

ゴ
ゴ

ひやっ！

そこはっ…♡

ズ
ズ

京子さっ…

あっ…やっ！
そこダメっ…！！
ダメですっ…♡

わかったぞ♡

この入口の
上の所だな

いやっ…指がっ…♡

あっ！

あ——っっ…♡♡

ビ
ン

ビ
ン

グ
グ
グ



こんなにガチガチに
しておいて…
何言ってるんですか



私の中に入れてたくて
仕方ないくせに…♡



私ももう我慢
できないんだ

わかった…じゃあ
いいいっ
入れるぞっ

チンポ生やして
本当によかった…!!

あの真面目で大人しい
唯花がこんな
エロいこと言うなんて!

はいっ…
来てください♡



なあ唯花
今さらだけど…

はあ…

本当にいいのか
初めての相手が…
私で…

はあ…



ちよ…ちよと
痛い…かもっ…



あっ！
はっ…

うあっ…



焦らずゆっくり
やらないとな…

チュッ♡

あ…♡

私としたことが…
唯花を気持ちよく
してやるのが
目的なのに…

うあっ…
はい…♡



だっ 大丈夫か!?

ギョウ

ギョウ







私のチンポは
どうだ唯花っ
言ってみろっ！

はあっ

あっ
熱くてっ
硬くてっ…

気持ちいいっ…♡
ですっ…♡

はあっ

唯花の中も
ヌルヌル絡み
ついてきて…

最高だぞっ！

そんなっ
あっ！ あっ…♡

ズッ





クリいじられるのが
好きなのか
本当にエッチだなあ
唯花は♡

ああっ…♡
そこ
さわられたらっ
いつ
いつ
いつちや…

は…あつ
ダメえっ♡

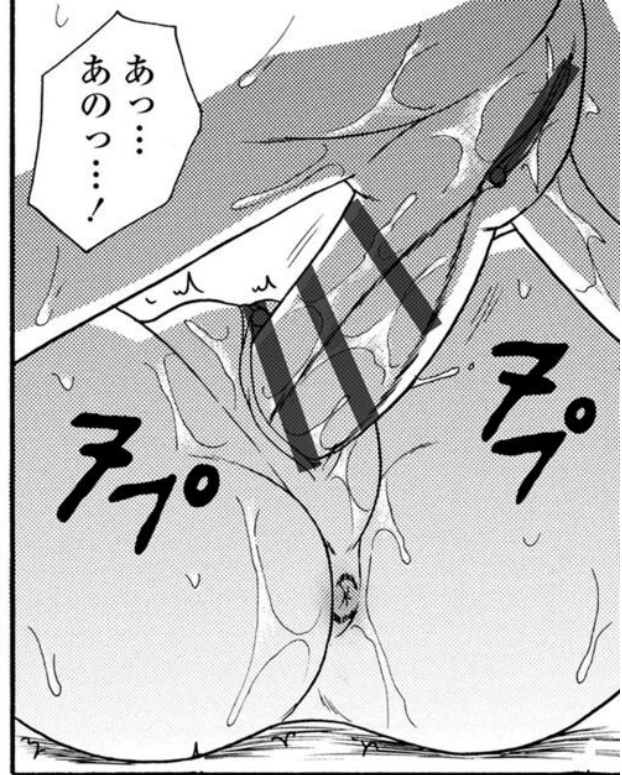


あーっ…♡♡

あっ…!?
いっ…イクっ!!

ガッ

ガッ









一回射精したら
チンポは消えて
しまったな...

とっても凄かったです
京子さん...♡

こんなセックス
知っちゃったら
私...もう...♡

でも唯花は満足して
くれたみたいだし

よかった♡

スリ

スリ

ギョッ♡

翌日—

なにいく！
今日も部活だとも

最近付き合い
悪いぞ唯花

ごめんさい

なんてね
唯花が
楽しければ
それでいいさ

滞ちゃん...

オカルト研の先輩は
本当にいい人
みたいだね

うん！
それにね...

あの人は放っておくと
変なことばかり
するから

私が側でちゃんと
見てあげないと
ダメなの

End



一回だけ！
今回だから
ね？

あう…

井上さん
誘うように
部長から
頼まれちゃってさ



あ…あの…
私さういうの
苦手で…

大丈夫だって
部の女子も
たくさん来るし



すみません
先輩

先生と呼ばれて
しまったので…
今日は
ちよつと…



り…
凛ちゃん！

わっ
っ

先生が
職員室に
来いってさ

探したよ
紗代



無理に誘っちゃって
ゴメンね井上さん

あうん
じゃあまた今度…

ちっ

いえ…



昨日の進路調査の
ことで話があるって！

紗代と井上さんの人間関係



アイツらバスケ部の
三年生でしょ？
悪い噂ばかりだよ

誘われてついてった
一年の女子が何人も
ひどい目に
あってるって

評判が悪いのは
事実だよ！

でも
噂でしょう…？

紗代はいつも
ポ一っとしてるから
心配なの

くれぐれも
気をつけて



わかった！
アタシに任せて

あの人達に
ピシッと言って
あげるよ！

紗代はそういうの
苦手だから
もう誘わないで
くださいってねっ

えっ!?



もしかして
今までも何回か
誘われたりしてる？

うん…でも私
バスケ部の
マネージャー
してるから
断りづらくて

だから
マネージャーなんて
やめときなって
言ったのに…

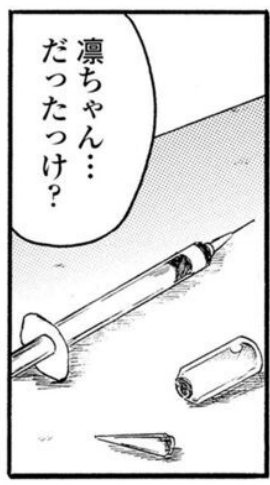
ごめん
ごめん



それなら
私も一緒に…

一人で
大丈夫よ

ちょっと話して
くるだけだし
心配しないで





あつ…
おいっ…!!

やめっ…!
うあっ♡

チュ〜

ググ

ググ

ググ

ググ



ふっ…
ふざけるなっ…!

犯罪者の
言うことなんてっ…!

誰が
信じ…



あつ…だめっ
イクっ…!

ググ

イクイクイクっ…

ググググ



あつ…!
ああつ…♡

そこダメっ…

ダメええつつ♡

ググググ

チュ

チュ

チュ





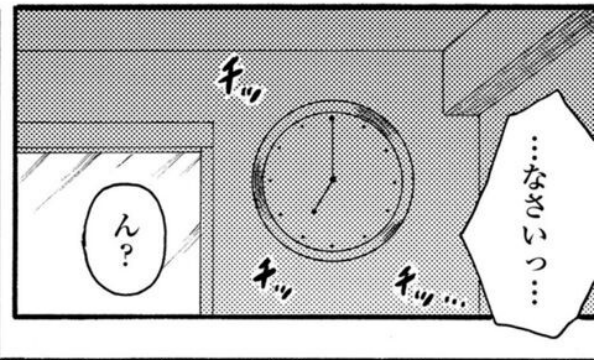
あああつつ…♡♡



そして二度と
紗代に近づかないと
約束しなさいっ…

体柔らけえ…

こ…こんなこと…
もうっ…
やめなさいっ…!



そうすれば…

あつ…

んっ…♡

あつ…♡

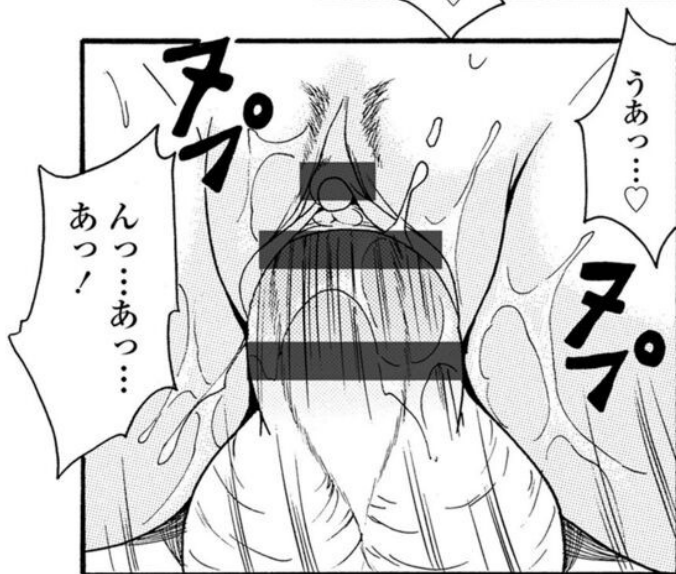
フッ

フッ

フッ

フッ





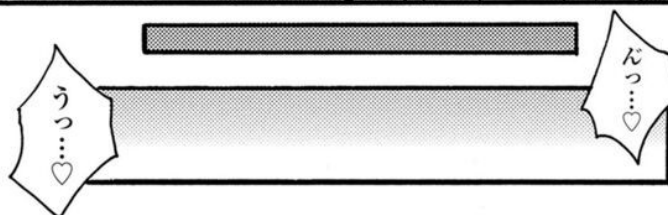






あああうっっ…♡♡







おっ
お前っ...!!

ゴッ

ぐっ!!



ねえ

どうして私が一人で
のこのアナタ達の
部屋に来たと思う?

あの子に
余計なモノを
見せたくなかった
からよ

っ!!



せっかく忠告しに
来てあげたのに...

どうしようもない
バカねアナタ達

ぐっ
ぐっ
ぐうっ...!!



でもまあ久々に
楽しめたし...

一応
苦しまない
ようにして
あげる

ぐんっ!!

ぐーっ!!

私の大切な友達に
手を出した不運には...

同情するわ

もしもし？

凛ちゃんっ!?
よ…よかったと
やっと繋がったよ

どうしたの?
そんなに慌てて…

どうしたのじゃ
ないよ!!

凛ちゃん三年生の人達と
話すって言ってたから
やっぱり私も一緒に
行こうと思って…

ごっ
ごめんね

三年生の教室
全部探したけど
どこにもいないし…

携帯に電話しても
繋がらないし
心配で心配で…

凛ちゃんに
何かあったら
私…私…

ななななんで
わかるの??

私は紗代のことなら
なんでもわかるのよ

ちよっ…

ふふっ♪
また明日学校でね

おやすみ紗代♡

お…
おやすみなさい
凛ちゃん…♡

心配させてごめんね
もう全部終わったから

ええ
私は大丈夫

だから紗代も
シャワー浴びて
もう寝なさい

いつまで
制服着てるのよ

そ
そうなの…?

End

姉の水着姿見ただけで
射精するとか
どんだけあたしのこと
好きなのよ
このシスコン
だってじゃないわ
いつも言ってるでしょ
自分だけ気持ちよく
なるのはダメって

大丈夫よここは穴場で
他に誰もいないから

あんたのせいで
ムラムラしてきちゃったのよ
言っとうりにしなさい
ふふ：口では色々言ってるも
チンポは正直ね♡

りょうすけ
亮介のエッチ♡

ぬ-30

30♡

水着なんて
久しぶりだから
恥ずかしい…

だ…大丈夫
今のうちに慣れておけば
水泳の授業も平気だし

♡チ♡

せっかく引きこもりを
卒業したんだもん
宗助^{そうすけ}と海とか行きたいし
でも…

プッ

もい

最近のスクール水着って
もっと今風のデザイン
だったような…
え？ どうしても
これがいいの…？

もい

パイッ♡

ううん
スク水自体に
文句はないけど…

♡チ♡

しょうがないなあ もう♡

♡チ♡

あとがき

初めまして橘アルトです

まずはこの本を手にとってくださり、
本当にありがとうございます。

皆様のおかげでなんとか
初の単行本を出すことが
出来ました。

自分の未熟な腕で単行本を出すまで
漫画の仕事が続けられると
思ってませんでしたので、
こうして一冊の本として出せたことは
非常に感慨深いです…。

これからもっとジャンルの幅を広げ、
よりクオリティの高い作品を描けるよう
精進したいと思います

あらためまして、この本を作るにあたり
携わってくださった関係者の皆様
この本を手にとってくださった読者の皆様

本当にありがとうございました。



TENMA COMICS G4M



TENMA COMICS G4m

お姉ちゃんの巨尻に埋もれたい

2018年6月10日 初版発行

著者：橘アルト

© 橘アルト/茜新社 2018

発行者：野田正修

編集：今 龍治

発行所：株式会社茜新社

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 3-6-5 原島本店ビル 2F

電話 03-3222-1977

FAX 03-3222-1985

印刷・製版：株式会社公栄社

製本：株式会社セイコーバインダリー

ISBN 978-4-86349-709-2

Printed in Japan

- 本書の内容はすべてフィクションです。深刻な怪我を負う危険がありますので、決して真似をしないでください。
- また、実在の人物・団体・事件・名称・史実・事象とは一切関係がありません。
- 定価はカバーに表示してあります。
- 落丁・乱丁の場合はお取替えいたします。
- 本書の満18歳未満の方への販売・陳列・貸与・譲渡・回覧を禁じます。
- 本書の無断販売・複製・転載・WEB上へのアップロードを禁じます。

I want to be
buried in your
sister's hip



成年
コミック

橘
アルト

Tachibana Aruto

お姉ちゃんの 巨尻に 埋もれたい

I want to be buried
in your sister's big hip

CAUTION!
sadistic girl only comic!

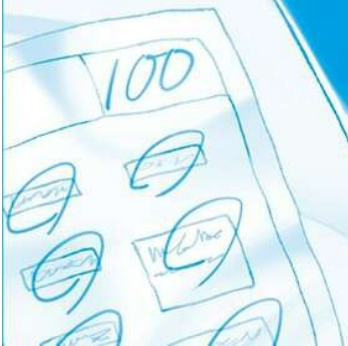
TENMA COMICS G4M



I want to be
buried in your
sister's big hip

Tachibana Aruto

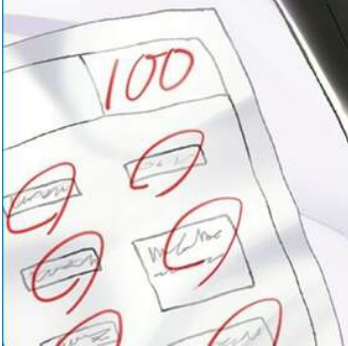
AKANESHINSHA Tenma comics
for ADULT ONLY.



I want to be
buried in your
sister's big hip

Tachibana Aruto

AKANESHINSHA Tenma comics
for ADULT ONLY.



- 書名 お姉ちゃんの巨尻に埋もれたい
- 著者名 橘アルト
- 発行 株式会社茜新社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町3-6-5
原島本店ビル2F
- 電子書籍製作 株式会社公栄社

